

会 議 録

会議の名称	平成30年度第3回小金井みんなの給食委員会会議録
事務局	学校教育部 学務課
開催日時	平成30年11月22日(木) 12時30分～14時20分
開催場所	市立南中学校会議室
出席委員	不破委員、宇野委員、内田委員、亀山委員、酒井委員、吉崎委員、鈴木委員、山極委員、大元委員、菊池委員、印牧委員
欠席委員	日野委員、澁谷委員、古荘委員、松田委員、坂口委員
会議次第	<p>(1)一言コメント</p> <p>(2)全国学校食育研究発表会について</p> <p>(3)懇談(質疑応答)</p> <p>(4)その他</p> <p>(5)次回の開催について</p>
主な意見等	<p>(会長)</p> <p>本日は、この会議の前に、南中学校の「和食の日」にちなんだ地場野菜を使った美味しい給食をいただくことができました。この場を借りて南中学校の関係者に感謝する。また、農家の方やJA東京むさしの方をお招きできたことも、これまでにない取組みである。</p> <p>それでは、自己紹介も兼ねて一言コメントをお願いします。</p> <p>(1)一言コメント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農家の方をお招きできて嬉しく思っている。改めて給食は美味しいことを実感している。 ・寒くなってくると、温かい作りたてのものを食べられることは本当にありがたいことだと思っている。小学校の児童は、給食を一番楽しみにしている子も少なくない。食育の観点からも自校式の給食を永遠に続けて欲しい。 ・みかんを3回洗うことや、野菜に泥がついていないか、チ

ェックしながら、3回、4回洗うことを聞いて、調理場の方が日常的に行っていることに驚いた。子供にも伝えたいと思う。

・上の子が、来年小学校に入学する下の子に「美味しいよ」「早く食べなければいけないよ」と教えていて、下の子はすごく楽しみにしているようだ。今年も「P連だより」に枠をいただけたので、今日の感想を他の保護者に伝えたいと思っている。

・今日は、「和食の日」で、市内の学校で和食献立を実施している。本町小では小金井産の大根を使用した。2年生が校内の手紙の配送の仕事をしてきているが、給食室にも「毎日、美味しい給食をありがとう」という内容の手紙が届き、これからの励みになる。これからも小金井産の野菜を使用したいと思う。

・委託校の給食を食べて、作り手としてうかうかしてられない部分もあると感じた。自分達も負けないようにしたい。今日は、農家の方の意見も聞きたいと思っている。

・給食の配膳作業等貴重な時間だった。

・給食調理を5社の事業者をお願いしているが、他の事業者が作った給食を食べる機会は少ないのではないかと思う。貴重な機会になったのではないか。

・今日来ていただいた農家さんは、地場野菜についての懇談会に何度か来ていただいている。給食に野菜を使って欲しいと言ってくださって、使用率は急激に伸びている。

・学校に着いたときに給食のにおいがいいなと思った。

・これからの時期は、ノロウィルスが心配、従事者だけでなく家族に体調不良の方がいた場合も出勤させないことを徹底して、引き続き安心安全な美味しい給食を提供して行きたい。

・他の自治体では、PTAの方と給食を食べる機会がある。給食が美味しい、家でも作って欲しいという方が多い。これからも言われ続けられるよう頑張っていきたい。

・市内は和食の日ということで受託校では、もみじご飯と煮物と味噌汁という献立だった。受託校以外の給食を食べられたのは貴重だった。

・給食で使える塩分が減ったため、責任者が集う会議等で出汁で補おうと取り組んでいる。

・東町二丁目で農家をしている。出荷は、大根、小松菜が主体で給食にも出荷している。今日、給食を食べられたのは非常に貴重な体験だった。

・自分は東小、東中出身で、尾久自動車の西側に畑がある。ビニールハウスで小松菜主体に作っている。給食も他の出荷先も課題があり、今年は異常な暑さで小松菜が枯れてしまった。勉強をしながらやっていきたいと思う。

・三小、緑中出身で、梶野町で農業をしている。久しぶりの

給食を美味しくいただいたが、牛乳が瓶でなく驚いた。野菜を給食で使っていただけることになったので、給食で使えるものにシフトしていこうと考えている。

・中学から給食がなかったので、31年ぶり。記憶と比較すると、こんなに美味しい給食を食べていることに驚いた。業務では、生産者の選定、搬入をしているが、野菜をこれだけ美味しい給食にさせていただいて嬉しく思う。

・本日は大変美味しい給食をいただくことができた。今は、いろいろなものが食べられるようになってきているが、改めてオーソドックスな味覚を子供たちに育てていくことが大事だと認識した。

(2)全国学校食育研究発表会について 学校栄養士による発表会の視聴

(3)懇談（質疑応答）

（委員）

・地場野菜を使った商品開発とあるが、具体的にはどのようなものか。

・商品開発については、二つの企画をした。1点目は、学校給食で使用している小金井産の小松菜を練りこんだウィンナーを登録のある武蔵野市の肉屋さんに試作してもらい、4校で使用した。2点目も、小松菜の入ったがんもどきを豆腐屋さんに作ってもらった。

・小金井市の肉屋さんに頼まなかった理由は何か。

・ウィンナーを作っている市内の肉屋さんがなかったため。

・子供から聞いていたが、お箸や醤油のことなど、給食を「生きた教材」として活用して凄いなと思う。

・ご飯の給食の日が増えていて、混ぜご飯だけでなく、白いご飯の日もある。給食調理員さんのお米を研いで炊くといった、その日々の苦労が凝縮されているのだと思う。

・小金井和食の日として、小金井の地場野菜を取り入れていただいているが、これからのこととして、農家さんにも授業等に来ていただけたらと思う。

・出前の授業は考えている。これまで畑に来ていただくということは行っているが、こちらから伺って話をしたりできたらと考えている。

・本校でも近くの農家さん来ていただいて話をしてもらったりしている。

・この委員会と違う話になるが食育の方では、江戸東京野菜の授業があるなど、取組みはいろいろあるが、学校の担当の先生に任されているので、学校間の取組みにばらつきがある。どこかコーディネートする部署があれば良いと聞いている。栄養士がコーディネートするのか、市がするのか、うまく連

	<p>携をとっていただけたらと思う。子供の機会は均等な方が良い。</p> <p>(事務局)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業となると指導室の関係もある。給食という立場だけでは難しい。 <p>(委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食材カレンダーが布でできている理由は何か。 <p>(事務局)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・紙だと黄ばみや色あせ、穴を開けると破れたりする。丸めたり折ったりすると型がついてしまう。持ち運びも不便。 <p>(委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒が見られるようになっているか。 <p>(事務局)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校で掲示している。 <p>(委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ハンカチサイズで入学式のお祝いとかに配布できないか。 <p>(事務局)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・値段が高く、サイズはこれしかないのが難しい。 <p>(4)その他</p> <p>(事務局)</p> <p>農家見学ですが、12月6日(木)15時20分に東小金井駅に集合。</p> <p>(5)次回の開催について</p> <p>1月28日(月)15時からの開催とする。場所等については、後日連絡する。</p>
<p>決定事項</p>	<p>特になし</p>
<p>次回の開催</p>	<p>(1)次回の開催日程等について</p> <p>日時 平成31年1月28日(月)15時～16時30分</p> <p>場所 市役所西庁舎 第五会議室</p>